

# 地域の活力創造

## ～攻めの農林水産業の展開～

グローバル化や人口減少など、農林水産業を取り巻く状況は厳しく、課題も山積している一方で「攻め」のチャンスです。地域の活力を創造し、農林水産業の競争力を強化し、若者にも魅力ある産業にしていくことが求められています。地域に元気を取り戻すためには、新たな発想のもとで、施策を戦略的に企画・展開していく必要があります。この研修では、6次産業化、高付加価値化や生産の効率化等様々な事例を学び、国内外における新たなニーズへの対応や企業ノウハウ等を活用した生産現場の競争力強化等についてグループ討議を行い、施策を考えます。

### 研修のポイント

- ◆日本の農林水産業のおかれている現状と課題について学びます。
- ◆農林水産業において、「競争力」を求められている状況について学ぶとともに、その潜在力を引き出し、その活性化について考えます。
- ◆大規模化や企業参入、6次産業化、販路開拓、ICT活用等全国の事例から、戦略的に地域の活力を創造していくための様々な手法を学びます。
- ◆意見交換・課題演習における解決策の討議を通じ、戦略的に施策を企画・展開していく力を養います。

## 開催要領

**日 程** 平成28年12月5日(月)～12月9日(金) (5日間)

**場 所** 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

**対 象**

- ・農林水産業振興、地域産業振興政策に関わる市区町村等職員
- ・自治体と協働して農林水産業振興を行う農業協同組合、商工会等の職員
- ・自治体と協働して農林水産業振興を行うNPO職員

(NPO職員の場合には、活動内容を受講申込書に記載してください。)

5日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。  
 ※議員及び行政と協働実績のあるNPO職員の方も参加可能ですが、本研修は市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご注意ください(各自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります。)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、議員の方は、必ず議会事務局を通じてお申し込みください。

**募集人数** 40人  
 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。  
 なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

**宿 泊** 研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

**経 費** 16,900円  
 上記金額は、研修、宿泊、食事(朝食4回、昼食5回、夕食4回)、資料等にかかる費用です。  
 なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

**申込期限** 平成28年10月24日(月)まで

**申込方法** JIAMホームページ内「Web申込み」からお申し込みください。  
 「Web申込み」が難しい場合は、FAXでも受け付けています。  
 ※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集にも掲載しております。

**受講決定** 受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。  
 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

**事前課題** 研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。  
 詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

### 問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団

## 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

TEL 077-578-5932

FAX 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp

[ホームページ] http://www.jiam.jp

- 最寄り駅は、JR湖西線唐崎駅です。
- JR京都駅から唐崎駅までの所要時間は、約15分です。
- JR唐崎駅から研修所までは、徒歩約3分です。



### 研修所までの交通のご案内



## [研修の内容及び日程]

# 12/5

(月曜日)

- 11:00～  
12:30～  
13:00～14:10  
14:25～15:35  
15:50～17:00  
17:30～
- 入寮受付・昼食**  
**開講・入寮オリエンテーション**  
**【講義】6次産業化をめぐる情勢について** 農林水産省近畿農政局経営・事業支援部地域連携課  
6次産業化の市場規模や動向、国の支援措置等についてお話しいただきます。  
**【講義】日本の農業の現状と課題について** 一般財団法人キャノングローバル戦略研究所 研究主幹 山下 一仁 氏  
日本の農業の現状、世界の農業情勢を踏まえた日本農業の課題、さらには、これからの日本の農業に求められること等についてお話しいただきます。  
**【講義・事例紹介】農業所得の増大と地域経済活性化に向けた今後の展望**  
全国農業協同組合中央会農業対策部水田農業対策課 兼 輸出・GI対策室 主査 大田 洋輔 氏  
日本の農産物の世界における現在の位置づけや、JAのこれからの輸出に対する取り組みなどについてお話しいただきます。  
**交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

# 12/6

(火曜日)

- 9:00～10:30  
10:45～12:15  
13:15～14:45  
15:00～16:30  
16:45～17:15
- 【事例紹介】集落営農** 農事組合法人サンファーム法養寺 理事 上田 栄一 氏  
滋賀県甲良町法養寺地区の集落営農について、活動の経緯や実践されたこと、支援のあり方についてお話しいただきます。  
**【事例紹介】ブドウ生産における生育管理システムの構築** 奥野田葡萄酒醸造株式会社 代表取締役 中村 雅量 氏  
ICTを活用した先進的なブドウ生産管理システムの導入事例をご紹介します。  
**【事例紹介】長いもを台湾、アメリカへ** 帯広市川西農業協同組合 青果部 部長・広域流通統括 常田 馨 氏  
一貫した品質管理で高いブランド力を確立し、輸出量を拡大してきた川西農協の長いも輸出の取り組みについてお話しいただきます。  
**【事例紹介】地域資源と住民をつなぐ東近江市のまちづくり** 東近江市市民環境部森と水政策課 課長補佐 山口 美知子 氏  
地域資源と地域の人材を生かした農林業に係る様々な取り組み事例をお話しいただきます。  
**【演習】演習オリエンテーション**  
グループごとにモデル自治体を選定し、その自治体の農業課題についてグループで討議し、解決策を考えます。

# 12/7

(水曜日)

- 9:00～10:30  
10:45～12:15  
13:15～17:00
- 【事例紹介】羽田市場** CSN地方創生ネットワーク株式会社 代表取締役 野本 良平 氏  
生産者と消費地をつなぐ新たなネットワークを構築し、獲れたての鮮度で魚介類を販売する「羽田市場」の取り組みについてお話しをいただきます。  
**【事例紹介】6次産業化 ～魚の駅「生地」の取り組み～** くらべ漁業協同組合総務部長 兼 会計主任 米陀 峰信 氏  
魚価の低迷や後継者不足といった課題解決のため、加工・流通改革として開業した魚の駅「生地」についてお話しいただきます。  
**【演習】討議** 滋賀大学社会連携研究センター 教授 石井 良一 氏  
グループ討議を行い、発表の準備を行ないます。

# 12/8

(木曜日)

- 9:00～10:30  
10:45～12:15  
13:15～14:45  
15:00～17:00
- 【事例紹介】企業参入による農業振興** イオンアグリ創造株式会社代表取締役社長 福永 庸明 氏  
企業参入による地域の農業振興について、企業の視点からお話しいただきます。  
**【事例紹介】世羅町の6次産業化の取り組み** 世羅町産業振興課 担い手支援係 係長 和泉 美智子 氏  
農家ネットワークの構築による6次産業化の取り組みによる成果と行政の課題についてお話しいただきます。  
**【事例紹介】自治体を取り組む農林水産の販路開拓(仮)** 自治体職員  
自治体を取り組む農林水産物の販路開拓について、先進的な取り組みを行っている事例をご紹介します。  
**【演習】討議** グループ討議を行い、発表の準備を行ないます。

# 12/9

(金曜日)

- 9:00～12:00  
12:00～12:30  
12:30～12:50
- 【演習】発表・講評** 滋賀大学社会連携研究センター 教授 石井 良一 氏  
討議結果をグループごとに発表し、講師からの講評のほか、受講者同士による質疑応答を行い、課題演習で得た気づき、経験、知識等を受講者全員で共有します。  
**【ふりかえり】** 滋賀大学社会連携研究センター 教授 石井 良一 氏  
「ふりかえり」を行い、この研修で得た知識の定着を図るとともに、受講者自身が各団体に農業振興のためにどのような行動をとっていくか考えます。  
**研修アンケート記入、閉講(閉講後、昼食)**

◎研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAM ホームページをご覧ください。

◎受講者による講義中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。

◎当研修所では、宿泊室を全室禁煙としております。喫煙は所定の喫煙場所をお願いいたします。